

115 東京法学院講談会

〔『法学新報』第一〇五号 明治三十二年十二月二十日〕

○東京法学院講談会

東京法学院は去る二十二日午後二時より大講義室に於て講談例会を開きたり傍聴者無慮九百三十余名幹事土方法学博士開会の趣旨を弁し第一席法学博士戸水寛人氏（沿革法理論）第二席院友弁護士花井卓藏氏（予審制度に就て）第三席法学博士富井政章氏（法人の本性）第四席法学士岡松參太郎氏（独逸国に於ける法律学教授方法）等の講演あり頗る盛会なりき尚ほ当日穂積、一木の二法学博士来会せられしか時間切迫の爲め講演を見合せ次回に譲られたるは吾人の遺憾とする所なり